

[カタログ] 土壌分析・産業廃棄物分析

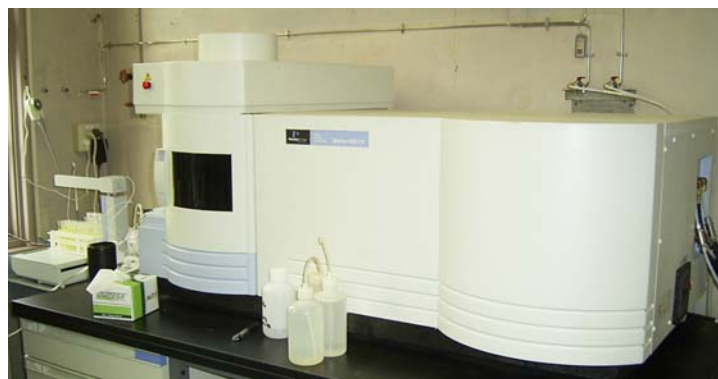
土壌調査

土壌汚染対策法に基づく土壌、地下水分析を受託しています。

2004年度より受託体制を構築し、年間15,000試料、80,000分析項目を超える実績を持っています。



また、農用地汚染防止法に関わる特定有害物質(銅など)の分析や底質調査方法による分析など、他の方法による土壌、地下水分析はもちろん、建設残土、汚泥の処分、排水処分の際の分析にも対応します。



廃棄物調査

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく一般廃棄物、産業廃棄物の分析も受託しています。

また、処分場浸出水、放流水や周辺地下水の分析も実施しています。



主な分析項目

- 土壌の汚染に係る環境基準項目の分析
- 農用地の土壌の汚染防止等に関する法律に係る有害物質の含有量分析
- 中央環境審議会油汚染対策ガイドラインに基づく油分等の分析
- 建設残土、汚泥等の処分に係る廃棄物としての有害物質の分析
- 浚渫により発生する底質等の底質調査方法に基づく有害物質の分析
- 水質の汚濁に係る環境基準、地下水の水質汚濁に係る環境基準項目の分析

関連法規

- ・土壌汚染対策法
- ・農用地の土壌の汚染防止等に関する法律
- ・金属などを含む産業廃棄物に係る判定基準
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律
- ・水質汚濁防止法 など



環境計量証明事業

当社は計量法第 107 条で定められた、濃度に関わる計量証明事業者として登録しています。

登録番号: 山口県第 37 号, 三重県第 194 号, 神奈川県第 158 号

1. 土壌・産業廃棄物

項目	土 壌		産業廃棄物*	
	溶出量試験 (mg/L)	含有量試験 (mg/kg)	溶出量試験 (mg/L)	含有量試験 (mg/kg)
1 四塩化炭素	0.002	—	0.02	0.02
2 1,2-ジクロロエタン	0.004	—	0.04	0.04
3 1,1-ジクロロエチレン	0.02	—	0.2	0.2
4 シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	—	0.4	0.4
5 1,3-ジクロロプロペン	0.002	—	0.02	0.02
6 ジクロロメタン	0.02	—	0.2	0.2
7 テトラクロロエチレン	0.01	—	0.1	0.1
8 1,1,1-トリクロロエタン	1	—	3	3
9 1,1,2-トリクロロエタン	0.006	—	0.06	0.06
10 トリクロロエチレン	0.03	—	0.3	0.1
11 ベンゼン	0.01	—	0.1	0.1
12 カドミウム化合物	0.01	150	0.3	0.1
13 六価クロム化合物	0.05	250	1.5	0.5
14 シアン化合物	ND	50	1	1
15 総水銀	0.0005	15	0.005	0.025
16 アルキル水銀	ND	—	ND	ND
17 セレン化合物	0.01	150	0.3	0.1
18 鉛化合物	0.01	150	0.3	1
19 砒素化合物	0.01	150	0.3	0.1
20 ふっ素化合物	0.8	4000	—	15
21 ほう素化合物	1	4000	—	—
22 シマジン	0.003	—	0.03	0.03
23 チオベンカルブ	0.02	—	0.2	0.2
24 チウラム	0.006	—	0.06	0.06
25 PCB	ND	—	0.003	0.003
26 有機燐化合物	ND	—	1	1

* : 金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準値 (埋立処分の汚泥等及び有機性汚泥) 廃棄物の種類や廃棄処分方法により判定値は異なる。
ND=検出されないこと

2. 産業廃棄物の海洋投入処分

項目
1 有機塩素化合物
2 銅又はその化合物
3 亜鉛又はその化合物
4 ベリリウム又はその化合物
5 クロム又はその化合物
6 ニッケル又はその化合物
7 バナジウム又はその化合物
8 フェノール類

項目
1 油分(n-ヘキサン抽出物質)
2 油分(四塩化炭素抽出-赤外法)
3 油分(TPH)
4 油臭
5 油膜
6 強熱・熱灼減量(重量法)
7 含水率
8 pH
9 塩化物イオン
10 電気伝導度
11 酸化・還元電位
12 全窒素
13 全燐
14 COD
15 フェノール類
など